

StorageForce

ファイルサーバ用 ILMソフトウェア
(StorageForce V2 for Tape)

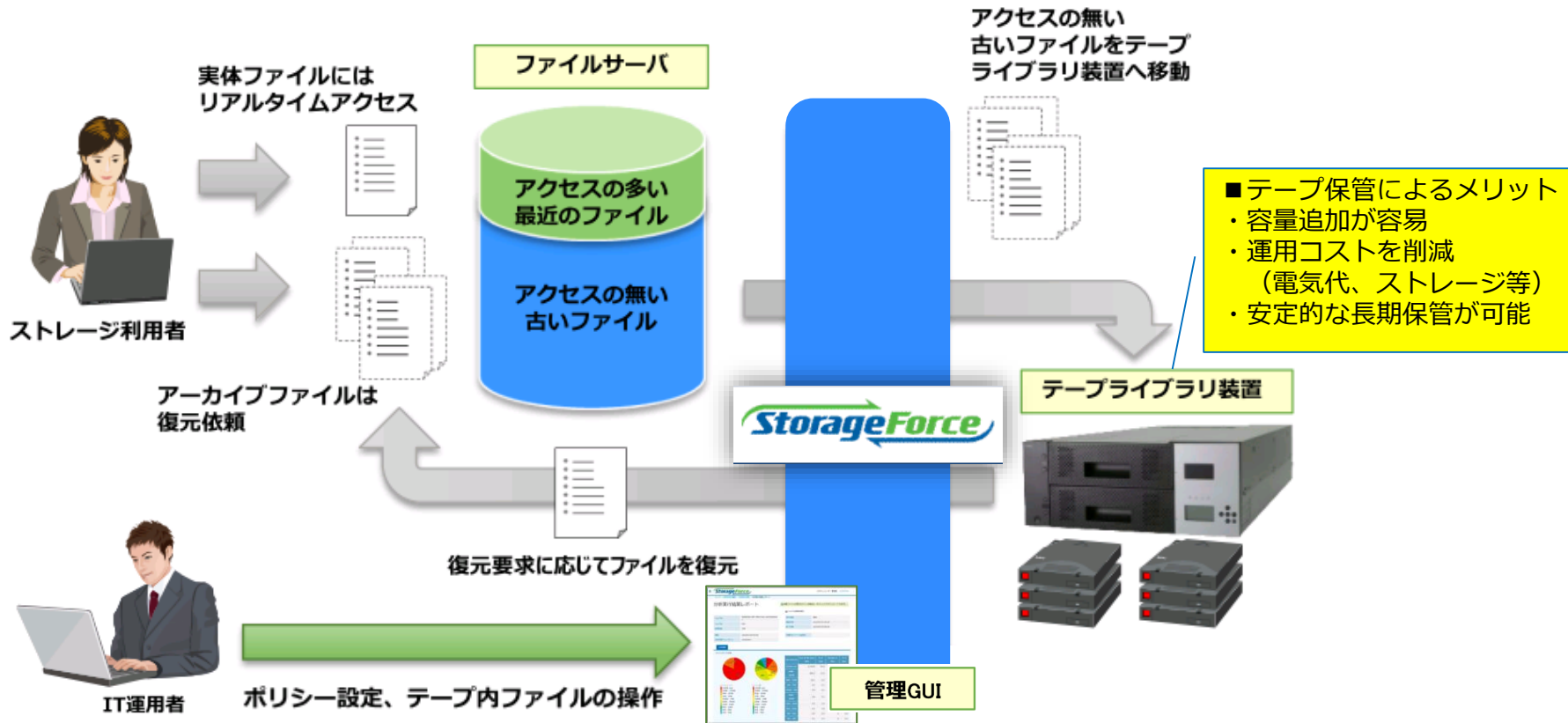
NECソリューションイノベータ

StorageForceの概要

StorageForceは、一定期間アクセスの無い古いファイルを「テープライブラリ装置」へ自動的にアーカイブ（移動）することで、運用中の「ファイルサーバ」の利用効率化を実現し、管理GUIにより「ファイルサーバ」の利用状況を可視化できるため、簡単・最適な運用が可能です。

また、「テープライブラリ装置」をファイル保管用の二次ストレージとして導入することで、高速・汎用ファイルサーバ（一次ストレージ）への追加投資や電気代などの運用コストを削減します。

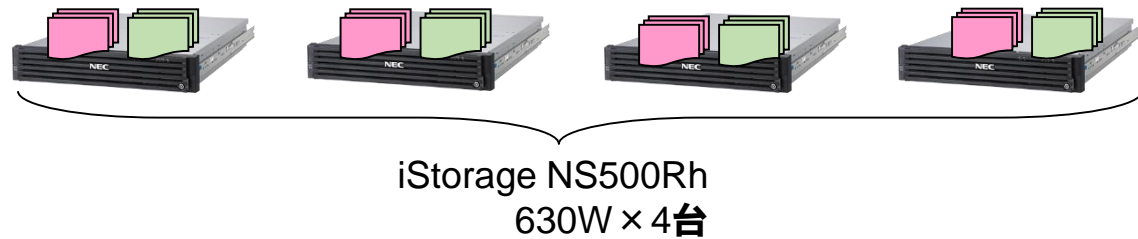
（消費電力の減少により、CO2排出量の削減が実現できます）



システム導入前

ユーザ使用容量 386.4TB
全て高いI/O性能を要求
24時間365日フル稼働

ファイルサーバ 高速・汎用
(96.6TB、4台構成)



: アクセスの多い最近のファイル
 : 一定期間アクセスの無い古いファイル

消費電力

2520W

- ・「アクセスの多い最近のファイル」と「一定期間アクセスの無い古いファイル」が混在
- ・データの増加に伴い、常に高性能ストレージの拡張を必要とし、ストレージコストが増加

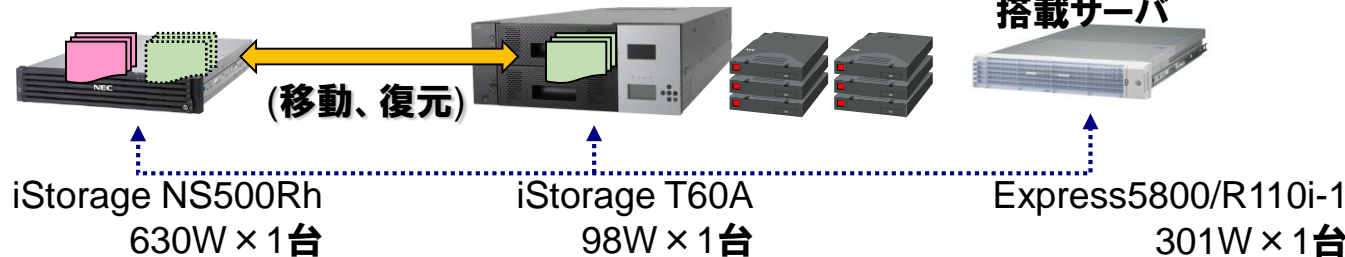
システム導入後

ユーザ使用容量 456.6TB
ファイルサーバは高いI/O性能を要求
24時間365日フル稼働

ファイルサーバ
(96.6TB) 高速・汎用

テープライブラリ装置
(360TB※) 廉価・大容量

StorageForce
搭載サーバ



※最大格納数(60巻)の容量

消費電力

1029W

- ・「一定期間アクセスの無い古いファイル」を廉価・大容量なテープライブラリ装置へ移動
- ・データ格納効率が向上し、ストレージコストおよび消費電力を削減、長期保存が可能

StorageForceの導入により、消費電力が減少しCO2排出量を約59%削減

